

令和5年度 シラバス

教 科	芸術	科 目	音楽 I	学 年	第 1 学年	学 科 類 型	普通科・商業科
単位数	2 単位	教科書	MOUSA 1（教育芸術社）				
副教材							

学習目標	音楽 I の学習においては、音楽の基礎となる楽譜に親しむことと合唱を含む歌唱、クラシック音楽の鑑賞が中心となります。どの分野も自分の音楽性を高めるために、毎時間積極的に活動していくことが大切になります。また、グループ学習ではアンサンブルに取り組みます。一人では味わうことができない音楽の楽しみを満喫し、積極的に活動に取り組んでください。
------	--

キャリア教育の視点	様々な音楽が生活の一部となっている現在、音楽の楽しみ方は様々だと思います。基礎となる知識や技術があれば、今までより更に音楽を身近に感じ、自分に合った音楽の楽しみ方を発見することもできると思います。卒業してからも音楽に親しむために、知識を付け、感性を磨きましょう。
-----------	---

		学習計画及び内容		考 査
1 学 期	4 月	校歌オリエンテーション	校歌の歌詞を覚えて斉唱します。さらに校歌に親しむために、少人数のグループに分かれて校歌の四部合唱に挑戦します。	実技テスト
	5 月	校歌アンサンブル		
	6 月	楽譜の基礎知識	音楽理論では楽譜の知識として音程の学習をします。キーボード学習に役立ちます。	筆記テスト
	7 月	音程 (単音程のみ)		
2 学 期	8 月	歌の世界	少人数によるヴォーカルアンサンブルに挑戦します。コンクール形式で、課題曲と自由曲の2曲に取り組み、発表会を行います。パフォーマンスを付けるなど楽しんで取り組むことができます。	発表会
	9 月	ヴォーカルアンサンブル活動		
	10 月	グループ分け・選曲		
	11 月	グループ練習	クラシック音楽の代表的な作曲家と曲、その時代の音楽史を分かりやすく学習します。	ワークシート
	12 月	発表会 クラシック音楽の鑑賞 バロック音楽から古典派の音楽		
3 学 期	1 月	クラシック音楽の鑑賞	ロマン派の作曲家を中心に、音楽の良さを理論を交えてより深く鑑賞します。	ワークシート
	2 月	ロマン派		
	3 月	西洋音楽史 歌唱	教科書の歌曲を中心に歌唱します。	

学習方法	授業中の活動が中心となりますので、個人での活動も集団での活動も積極的に自主的に取り組んでください。実技においては特に歌唱が中心となります。上手く歌うことよりも、積極的に歌うことを求めます。最初から上手くできる人はいません。やっていくうちに上手くなっていきますので思い切って歌ってください。
------	--

評価の仕方	定期考査は行いません。授業内で行う実技テスト、発表会、ワークシート、提出課題、活動への取り組み方、出席状況で評価します。 それぞれの活動において「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に取り組む態度」の観点から評価します。
-------	---

備考	
----	--